

問

代表・一般質問を平成21年9月28日、29日、30日に開会した第3回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、各会派を代表する11名の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。
以下、その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

夢・希望のある足立を 目指して!!



自由民主党
ほつち 易隆 議員

政権交代がもたらす区政への影響はどうか

【問】今回の政権交代がもたらす区政への影響を、区長はどのように受け止めているのか。

また、今後の具体的な展開はまだ見えないが、現段階で懸念されることは何か。

【区長】廃止が明言されている後期高齢者医療制度は、区政に大きな影響があるものと考えます。また、懸念されることは、「子ども手当」等諸制度の変更や、竹の塚の鉄道立体化等の道路関係事業の財源がどのように確保されるのかという点と、制度変更に伴う電算システムの改修や新しい制度・施策の実施に向けた体制づくりと、これらの対応を短期間で行う必要がある等の点である。

今後増加する学生の住まいへの



支援策が必要だ

【問】今後増加する学生の住まいへの支援として、学生用アパートの建設に対する融資制度の創設や利子補給、敷金や更新料の免除等、思い切った施策も必要ではないか。

【都市整備】学生の住宅需要の動向と既存の住宅ストックについて地域の実情把握に努めつつ、具体策については、今後、関係団体と協議し検討していく。

千住地域の区有地の有効活用について伺う

【問】地価の下落等により、区有施設が思うように売却できない状況が続いている。千住地域にも長年に渡り空地があり、スポーツ施設等の区民要望もあるが、区有地の有効活用について具体的な検討はしているのか。

【資産管理】売却予定の未利用地を再精査し、新たな行政目的への活用も検討するとともに、千住地域の施設を含め「公有財産の活用構想」の見直しも行っていく。

その結果、行政目的のない未利用地は、市況好転まで一時凍結や利活用の方法も検討する。

千住常東地区をエコタウンへ

【問】区では、竹の塚と北千住でレンタサイクル事業を展開しているが、区の自転車利用計画とどうリンクするのか。

また、千住の常東地区を、エコタウンのモデル地域として、自転車専用レーンの設置等の事業を展開できないか。

【土木】レンタサイクル事業は、「足立区自転車利用環境整備計画」でも事業の提案をしており、具現化に向けて取り組んでいる。また、常東地区の自転車専用レーンの設置等は、まちづくりの動向を踏まえ検討していく。

地下鉄8号線の早期建設を関係自治体と合同で要望すべきだ

【問】地下鉄8号線の建設促進大会を区独自で毎年開催しているが、葛飾区や八潮市等の関係自治体と合同で開催し、都や国に強く要望すべきではないか。



【土木】今後、関係自治体との情報交換を密にしながら、合同促進大会の開催を協議していく。

また、都や国に対しても、引き続き強く要望していく。

協議会をつくり補助第258号線の早期整備を

【問】都と区で、補助第258号線早期整備協議会をつくり検討していくべきではないか。

綾瀬川から補助第140号線までの約300m区間について、補助第140号線のように用地買収方式での暫定整備を行ってはどうか。

【土木】これまでの協議の結果、都と区の協議会組織を設立し検討することで合意され、今年12月の立ち上げを目指している。

その中で、綾瀬川から補助第140号線までの暫定整備を含め、具体的な整備手法を検討していく。特色あるみどりの公園づくりを地域と協働で進めるべきだ

政権交代に伴う区政への影響について



自由民主党
加藤 和明 議員

政権交代に伴う区政への影響はどの程度なのか

【問】暫定税率の廃止に伴う減収の程度と対応策を伺う。

また、最低賃金1千円化等に伴う一般財源への影響額と財源の手当てをどうするのか伺う。

【政策経営】暫定税率の廃止により、歳入が約20億円減額になる可能性がある。適債事業を精査のうえ、起債と基金の活用を図り、財源確保を検討していく。

また、一般財源への影響額は判明しているだけでも10億円を超えており、引き続き情報の収集に努め、対応を図っていく。

都区財政調整交付金の今後の見通しはどうか

【問】平成21年度の区別算定結果では、前年度の当初算定より

【問】地域住民が愛着を感じ見守り続けることが、樹木の良好な生長につながる。そのため、例えば、千住桜木町には桜の木というように地名にちなんだ樹木や、活動にちなんだ樹木を道路や公園等に植えてはどうか。

【みどり】今年度から荒川や神領堀を進めている「ふるさと桜」のような寄付制度の活用と併せ、地名の由来や地域要望を踏まえて、地名等にちなんだ植樹を進めていく。

【問】1区教委は、幼児教育の課題をどう解決していくのか。また、2若手教員に対する研修の実施状況と、育てた教員が他区等へ異動してしまうことへの見解を伺う。

【学校教育】①「小一プロブレム」への対応が喫緊の課題と考えており、「子ども施策推進会議」を中心に施策の再構築を進めている。

【教育指導】②「あだち若手教員研鑽塾」等の取り組みにより、計画的・継続的に育成していく。区外への異動については、在職期間の延長や区内での異動も含め都教委に強く要請していく。

足立区のまちづくり・高齢者 施策の充実について問う!!



自由民主党
金田 正 議員

【問】ガソリン税の暫定税率等が廃止された場合、竹ノ塚駅付

が廃止された場合、竹ノ塚駅付

